

(学年) 第3学年, (教科・科目) 国語・国語表現

一斉学習

(単元) 面接—社会との接点 模擬面接をしよう

(本時のねらい)

面接とは、生徒が一社会人として迎える初めての実社会との接点である。自己を知り、場面を判断し、相手に配慮して、自分の意見を述べるという面接の学習を通して、社会への参加能力を育てたい。本時では前時に準備した資料を元にして模擬面接と自己評価を行い、面接において自己アピール効果のある受け答えをできるようにする。

(ICT活用方法)

面接練習の模様を生徒各自の一人一台端末で撮影して振り返ったり、模擬面接の模様を教員の端末で撮影し、それを電子黒板で再生することでクラス全体で視聴する。自身の受け答えを生徒それぞれが客観視するだけでなく、他の生徒とも共有することで課題を見つけ出し改善する。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・本時の活動についての説明を受ける。	・電子黒板に本時の流れを図表にしたものを示し、使用するワークシートを配付する。	・説明には教員用端末と電子黒板を使用する。
展開 30分	・一人一台端末を用いて面接練習の映像を記録する。その映像を視聴して自身の課題を確認する。  ・前に出て一人ずつ模擬面接を行う。その模様を教室の電子黒板で再生してクラス全体で視聴し、気づいた課題を共有する。	・生徒各自の一人一台端末のカメラ機能を使用させ、面接練習の映像を記録させる。その映像を各自で視聴させ、姿勢や言葉遣いなどの個々の課題を確認させる。  ・生徒が壇上に上がり、教員が面接官となって模擬面接をする。その模様を教員の端末で撮影・録画する。その映像を教室の電子黒板で再生してクラス全体で視聴し、気づいた課題を共有させる。	・一人一台端末のカメラ機能で動画を撮影し、視聴する。  ・教員用端末のカメラ機能で生徒の受け答えを撮影し、その映像を電子黒板で再生することでクラス全体で視聴する。
まとめ 5分	・改善できた点と新たな課題をワークシ	・面接練習で浮かび上がった課題が、模擬面接において	

	トにまとめる。	解決したかを考えさせ、ワ	ークシートにまとめさせる。
--	---------	--------------	---------------

(授業の様子)



一人一台端末を使用する生徒



電子黒板に映した模擬面接の映像

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

生徒は積極的に授業に参加してくれた。一人一台端末の操作を楽しみながら，自分自身が映った動画を繰り返し視聴し，自分が客観的にどう見えているのかを確認していた。「手の位置がおかしい」「目がさまよっている」など，自らの課題を自ら見つけ出し，改善しようとする態度を見ることができた。一方で教員・生徒共にICT機器のセッティングと操作に習熟していなければ，授業のテンポが悪くなってしまうと感じた。一人一台端末には多くの機能があるので，積極的に使用して効果的な学習につなげたい。